

星のたより

2020年
6月号
Vol. 309

新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い

ご協力を
お願いします

さじアストロパークをご利用の際は、以下の項目にご理解の上ご利用いただきますよう、よろしくお願いいたします。開館状況などの最新の情報は、さじアストロパーク公式ホームページ等でご確認ください。

- ◎風邪症状のある方の利用は控えてください。
- ◎館内展示の見学は、お客様同士の間隔を十分に開けて、密集状態とならないよう配慮してください。
- ◎利用者の皆様は、必要に応じマスクの着用や備付の消毒液の手洗いにより、感染拡大防止に努めてください。

YouTubeチャンネル開設

「ステイホーム」応援企画
さじアストロパークの情報いろいろ

新型コロナウイルス感染防止対策のため、思うように外出できない日が続いています。さじアストロパークでは、「ステイホーム」応援企画として、YouTubeチャンネルの開設など、いろいろな情報発信の強化をおこなっています。みなさんのリフレッシュのきっかけになれば幸いです。

- 1) YouTubeチャンネル開設：Saji observatory で検索
- 2) ホームページで星空中継(機器寄贈：株式会社鳥取銀行様、株式会社メモワールイナバ様)
- 3) ホームページで「星のぬり絵」公開
- 4) 公式ブログ&Facebookで星空情報発信：さじアストロパーク で検索

☆今月の一言☆

あっといふ間に大型連休が終わって、梅雨の足音が聞こえてきたね。今年は「ステイホーム」で思うように行動できなくて、何となくストレスがたまる日々が続くね。ちょっとしたリフレッシュのきっかけに、さじアストロパークのホームページやYouTubeが役に立つとうれしいな。



イベント★耳より情報

☆新型コロナウイルスの影響で変更となる場合があります。
公式ホームページで最新情報をご確認ください

☆期間展示☆ 「第26回星景写真コンテスト入賞作品展」3月18日(水)～6月14日(日)
「本田実展」6月17日(水)～9月13日(日)
鳥取県出身で彗星・新星発見で世界的に有名だった本田実氏の業績を紹介します。

☆プラネタリウム☆ 第1部 専門職員によるライブトーク
第2部 オリジナル番組「身近にある宇宙の話」6月14日まで
オリジナル番組「星と出会う日々～本田実物語～」6月17日から



☆天体観察会☆ ☆6月のテーマとおすすめ情報

うしかい座のアルクトゥルス	5(金)・6(土)
満天の星空で りょうけん座の星団 M3	12(金)・13(土)
満天の星空で りょうけん座の子持ち銀河	19(金)・20(土)
月の撮影にチャレンジ	26(金)・27(土)
観察会で満天の星空が楽しめる	10(水)～14(日)・23(火)～25(木)
観察会で月がよく見える	2(火)～4(木)・26(金)～28(日)・30(火)

☆6月 休館日 1(月)、8(月)、15(月)、16(火)、22(月)、29(月)



※イベントの詳細やその他の情報はさじアストロパークのホームページなどを参考にしてください。

プラネタリウム & 天体観察会

～「星取県」で昼も夜も星空満喫～

6月2日(火)から再開予定

1. プラネタリウム ☆平日3回、土日祝4回投影

さじアストロパークのプラネタリウムは、前半が専門職員による生解説、後半は、オリジナルの春番組「身近にある宇宙の話」を投影しています。投影後は4階観測室で「デジタルラッピング(デジタル映像を使った解説)」や、晴天時には「昼の星観察会」でお楽しみください。

テーマ番組・オリジナル番組「星と出会う日々～本田実物語～」6月17日スタート

☆4Kリマスタリング版

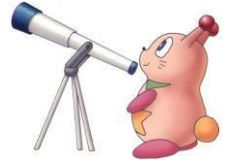
鳥取県出身で、世界的新天体発見者だった本田実さんの生涯を描いたプラネタリウム番組です。(さじアストロパーク・オリジナル作品を、4Kデジタル作品としてリメイクしました)

2. 103cm大型望遠鏡で天体観察会

5月26日から再開予定。

詳しくはお問い合わせください

103cm大型望遠鏡を使った「天体観察会」は、当面、曜日に関係な予約制で再開することとなりました。新型コロナウイルス感染防止対策として、①定員を10名 ②事前予約 ③マスク着用 ④緊急連絡先の提出 で再開しますので、ご了承ください。個人の方(お一人からご予約できます)は前日まで、団体の方は1カ月前までにご予約の上ご利用ください。



6月の注目天体情報

☆見ごろの星座

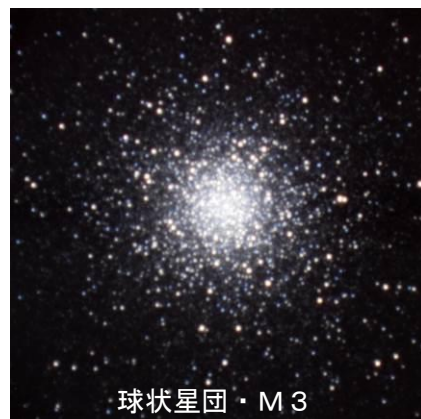
あまりなじみがないかもしれませんが、「うしかい座」と「りょうけん座」が見ごろとなっています。星空の中では、「北斗七星」→「りょうけん座」→「うしかい座」とつながっています。

うしかい座は、「天が落ちてこないように支えている巨人アトラス」とも言われていますが、星座の名前や姿とはずいぶんかけ離れていますね。

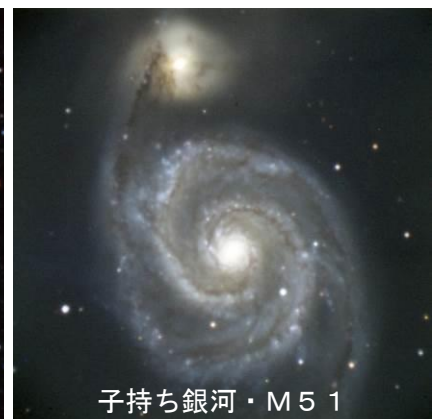
うしかい座の「アルクトゥルス」は、「春の大曲線」「春の大三角」で登場する1等星で、オレンジ色に輝く星です。103cm大型望遠鏡で観察すると、まぶしいほどの明るさで、見ごたえがあります。

アルクトゥルスには「熊の番人」とか「熊を見張る星」という意味があります。星座絵からも、おおぐま座を追いかけていく動きからもぴったりの名前です。

りょうけん座は明るい星が少なく目立たない星座ですが、球状星団・M3や子持ち銀河・M51といった見ごたえのある天体があります。



球状星団・M3



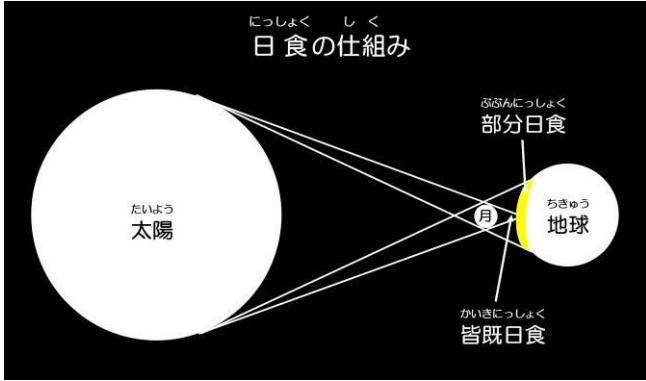
子持ち銀河・M51

日食

～ 太陽が欠けていく ～

6月21日(日)の午後から夕方にかけて、約半年ぶりに日食を見ることができます。日本では、太陽の一部が欠ける部分日食ですが、アフリカからインド、台湾にかけては金環日食となります。

日食とは



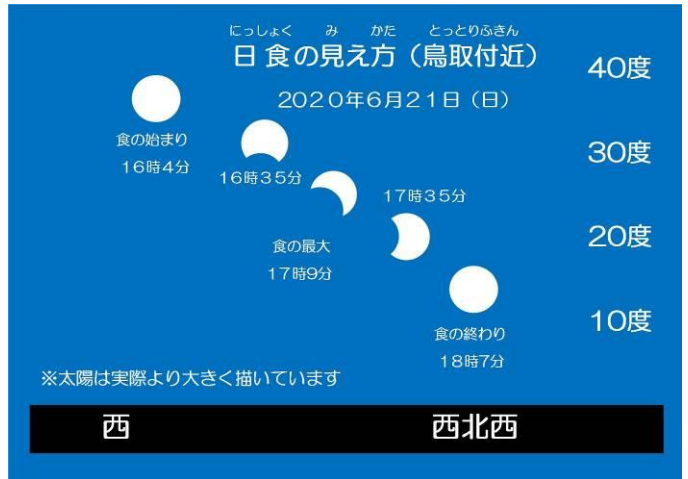
地球と月の公転によって、毎日、太陽、月、地球の位置は変化しています。日食は、太陽と地球の間に月がやってきて、地球から見ると太陽と月が重なって見える現象です。日食には太陽と月の重なり方によって、①太陽全体が見えなくなる「皆既日食」、②太陽が輪っかのように見える「金環日食」、③太陽の一部が欠けて見える「部分日食」があります。

今回、日本で見られるのは「部分日食」です。

鳥取での見え方と観察の時の注意点

日食は16時4分から始まります。今回の部分日食の食分は54%、半分欠けた太陽を見ることが出来ます。終了は18時7分で、高度は13度です。西の方角に高い建物や山がなければ最後まで見ることが可能です。

太陽観察は危険が伴います。安全に楽しんで観察をしていただくためにも次のことは必ず守ってください。必ず太陽観察専用の「太陽メガネ」を正しく使って観察しましょう。



1. サングラスで見ない
2. 写真用のフィルターを使って見ない
3. 双眼鏡や望遠鏡をのぞいて見ない
4. ガラスにローソクの「すす」をつけて見ない



観察方法 ～ その他の観察方法 ～

太陽メガネを使う方法以外にも安全な観察方法があります。



ピンホール
厚紙に小さな穴をあけ、太陽の光を地面に置いた白い紙などに映すと、欠けた太陽の姿を見ることが出来る



木漏(こも)れ日
木の下にできる木漏れ日を見ると、全て太陽の姿になっている

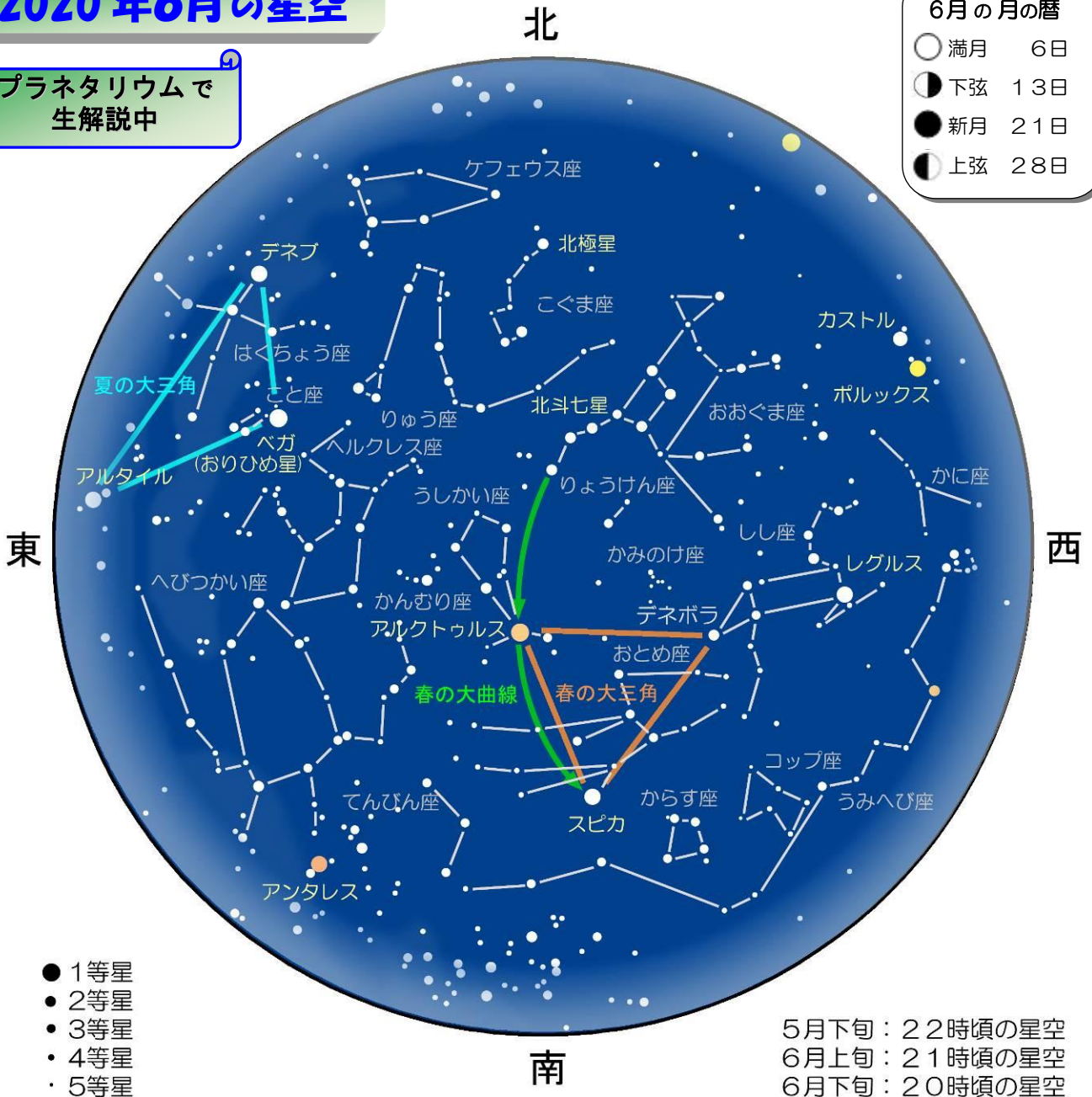


太陽投影装置
望遠鏡に取付けた投影装置に写る太陽を見る

2020年6月の星空

プラネタリウムで
生解説中

6月の月の暦	
○ 満月	6日
◐ 下弦	13日
● 新月	21日
◑ 上弦	28日



- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- 5等星

5月下旬：22時頃の星空
6月上旬：21時頃の星空
6月下旬：20時頃の星空

☆6月になるとなかなか太陽が沈まず、夜明けも早くなります。梅雨時期も重なり星たちに会える日が少なくなりますが、ちょっとした晴れ間を逃さず星空を眺めましょう。

☆星空は、春の星でいっぱいです。目印は「北斗七星」と「春の三大角」です。北西の空高くにある北斗七星を見つけたら、「春の大曲線」をたどって「アルクトゥルス」、「スピカ」と見つけましょう。「デネボラ」は2等星ですので、少し控えめに輝いています。

☆東の空には、早くも「夏の三大角」が昇ってきました。真夜中には天の川も見られます。

☆夕方、目立っていた金星が見えなくなりました。6月4日が「内合」で、金星が太陽と地球の間を通過するため前後2週間ぐらいい見えません。6月中旬になると、明け方東の空に見えてきます。

さじアストロパーク

検索

プラネタリウムや観察会の時間、休館日、宿泊の予約など詳しい情報についてはホームページ&Facebookでチェック

鳥取市さじアストロパーク
〒689-1312 鳥取市佐治町高山 1071-1
TEL 0858-89-1011 FAX 0858-88-0103
<http://blog.zige.jp/saji-astro/>
e-mail sj-astro@city.tottori.lg.jp